

工業中毒等災害発生状況（H20.1.1～H20.12.31現在）

H21.1.26作成 愛知労働局労働衛生課

管轄署	災害発生署	災害発生年月日	業種	労働者数	性別	年齢	疾病名	被災状況	休業見込期間	災害のあらまし	原因物質
半田	半田	平成20年9月1日	建築設備工事業(030203)	15	男性	46	有機溶剤中毒	休業	5日	受水槽内部に生じた亀裂の補修工事を行うにあたり、有機溶剤を含む硬化剤を使用して作業をしていたが、その作業が終わり受水槽の外に出た被災者は、約10分後に気分が悪くなり病院で治療を受けたもの。なお、被災者は送風機を使用して換気を行ないながら作業を行っていたが、送気マスクや防毒マスクの使用は行っていなかった。	第2種有機溶剤(アセトン、ステレン)
瀬戸	瀬戸	平成20年8月31日	病院(130101)	942	女性	28	有機ガスによる中毒	休業	7日	農薬を飲んで自殺を図った患者の看護に当たっていた被災者が、患者の嘔吐物を処理した後嘔吐し、吐き気や目のかすみの症状を訴え、公立陶生病院で受診した。その後も吐き気の症状が続き、9月4日未明に入院し、7日間休業した。患者は数種類の農薬を混ぜて飲んだため服毒物の特定はできないが、四塩化炭素ガス検知管に反応を示した。被災者はこの患者の嘔吐物から発生したガスを吸って中毒を起こしたものである。	四塩化炭素ガスの可能性が高い。
名古屋北	名古屋北	平成20年8月29日	パルプ・紙製造業(010601)	799	男性	41	一酸化炭素中毒	休業	1日	被災者は、緊急停止した漂白設備のフィルター内原料除去のため、ホースにより系外排出作業を実施した。その後、フィルター内原料残を確認するため当該設備内部に入るが体調不良を訴え設備入口部で倒れ込んだもの。共同作業者が救出し、病院へ救急車で搬送したところ一酸化炭素中毒と診断された。	一酸化炭素中毒
名古屋南	半田	平成20年5月20日	造船業(011501)	4	男性	29	低酸素血症	死亡		底開式土砂運搬船の点検修理のため、同船の左舷船首側のマンホールから浮力タンク内部に入っていた被災労働者と事業者が、同タンク内で浸水した海水の中に浮いているのを発見されたもの。	酸素欠乏
瀬戸	瀬戸	平成20年3月26日	その他の建築工事業(030209)	1	男性	39	急性毒物中毒	休業	3日	県営住宅の浴室において、天井や壁の塗装作業に従事していた被災者が意識が朦朧となっているところを入居者が発見し、救急車で病院に搬送された。病院搬送後被災者の意識は回復した。なお、当該作業は1ヶ月程前に行った防水工事の追加作業で、汚れが目立つという入居者のクレームに対する作業であった。	キシレン、トルエン
名古屋北	名古屋北	平成20年1月22日	その他の木材・木製品製造業(010409)	10	男性	49	間質性肺炎	休業	4ヶ月	合板製造工程で、自動機を用いて接着剤を塗布し、母材表面に化粧版を貼り付ける作業を行っていた被災者が、咳、吐き気、鼻血等の症状を発症した。作業に従事した期間は平成19年12月11日～平成20年1月22日で、使用された接着剤にはMDIが含有されていた。被災者は、平成20年1月22日、**市民病院にて「間質性肺炎」の診断を受けた。	メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート